

取扱説明書

ドライブレコーダー **XDR-66**シリーズ

【対応機種】XDR-66KG / XDR-66HG / XDR-66URG

EMS運行管理システム



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ●お読みになったあとは保証書と一緒に大切に保管し必要になったときに取り出せるようにしてください。

目 次

準備	しま	しょ	う
----	----	----	---

取り扱い上のご注意 (はじめに / 使用許諾約款) … 3
インストールの前に4
インストールの手順・・・・・・・5
パスワード設定・・・・・・・6
起動する7
メイン画面の表示(各アイコン・項目の説明)8
使ってみましょう
運行データを読み込む・・・・・・・9
給油情報を登録する10
運転日報を出力する (XDR-66URGのみ)·····11
運転日報をExcelで編集する (XDR-66URGのみ) ····· 12
走行報告レポート13
その他の機能
環境設定 14
・パスワード変更・GoogleMap開始位置設定・使用言語・車両設定

取り扱い上のご注意

使用許諾約款

EMS運行管理システム(以下「許諾ソフトウェア」といいます。) をご利用になる前に、以下の「使用許諾約款」を必ずお読みください。お客様は使用許諾約款に同意された場合のみ、許諾ソフトウェアを使用することができます。

使用許諾約款

株式会社ワーテックス(以下「弊社」といいます。)は、お客様(個人または法人を問いません。)に対し、許諾ソフトウェアの非独占的かつ譲渡不能な使用権を下記条項に基づき許諾いたします。また、お客様においても、許諾ソフトウェアをインストールした場合、下記条項の全ての規定を承諾したものとみなします。

第1条著作権

- 1. 許諾ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し、それらは日本国の著作権法、その他の関連して適用される法律および国際条約によって保護されています。したがってお客様は許諾ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。
- 2. 許諾ソフトウェアとともに提供される取扱説明書等の関連資料(以下「関連資料」といいます。)の著作権は、弊社に 帰属し、これらは日本国の著作権法、その他関連して適用される法律および国際条約によって保護されています。お客様は、これらの関連資料を複製することはできません。

第2条 権利の許諾

お客様は、許諾ソフトウェアをパーソナルコンピュータにインストールして使用することができます。

第3条 制限およびその他の権利

- 1. お客様は、許諾ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。
- 2. お客様は、本約款に明示的に許諾されている場合を除いて、許諾ソフトウェアを使用することができません。
- 3. お客様は、日本国内においてのみ許諾ソフトウェアを使用することができます。
- 4. お客様は、許諾ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去することはできません。

第4条 保証の制限

- 1. 許諾ソフトウェアおよび関連資料は、何ら保証もない現状有姿のままで提供されるものです。お客様による許諾ソフトウェアおよび関連資料の使用についてのリスクはいかなるものであってもお客様が負うもので、弊社が責任を負うものではありません。
- 2. 前項の規定にかかわらず、弊社が許諾ソフトウェアの誤り (バグ)を修正したときは、弊社は、この誤りを修正したソフトウェアもしくは修正のためのソフトウェア (以下、これらのソフトウェアを「修正ソフトウェア」といいます。)またはこの修正に関する情報を弊社のホームページ上でお客様に提供するものとします。ただし、弊社がその裁量により当該修正ソフトウェアまたは情報をアフターサービスとして提供することを決定した場合に限ります。また、お客様に提供された修正ソフトウェアは許諾ソフトウェアとみなします。
- 3. 許諾ソフトウェアの記録媒体に物理的欠陥が発見され、許諾ソフトウェアの使用に支障をきたす場合には、お客様が許諾ソフトウェアをお受け取りになった日から 2週間以内に、その日付を証明する書面を添えて弊社に当該許諾ソフトウェアの記録媒体を返却されたときには、弊社は無償で当該記録媒体を交換するものとします。ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。

第5条 責任の制限

- 弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し 得た場合も含みます。)および第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。
- 2. いかなる場合においても、本約款に基づく弊社の責任は、お客様が実際にお支払いになった許諾ソフトウェアの代金相 当額をその上限とします。

第6条期間

- 1. 本約款は、お客様が許諾ソフトウェアを購入された日から効力を有するものとします。
- 2. お客様は、弊社へ書面により通知することによって、本約款に基づき許諾される権利を終了させることができます。
- 3. お客様が本約款のいずれかの条項に違反されたときは、弊社は、いつでも本約款に基づきお客様に許諾される許諾ソフトウェアに関する権利を終了させることができます。
- 4. 本約款に基づき許諾される許諾ソフトウェアに関する権利が終了した場合には、お客様は、上記権利終了後直ちに許諾ソフトウェアおよび関連資料をすべて破棄するものとします。

第7条 その他

- 1. お客様は、いかなる方法および目的によっても、許諾ソフトウェアを日本国外に輸出してはいけません。
- 2. 本約款は日本国の法令に準拠し、日本国の法令によって解釈されます。
- 3 本約款に関連して発生した紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

インストールの前に

必要な動作環境 本ソフトウェアを動作させるには、次のような環境が必要です。

\square \mathcal{N} - \mathcal{N} + \mathcal{N} +

- Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista: Pentium 1GHz 相当以上推奨
- Windows XP: Pentium III 700MHz相当以上推奨

□対応OS:他のバージョンのOSからバージョンアップしたパソコンでの動作保証はいたしません。

- .NET 3.5 以上の Windows 8.1. Pro. Enterprise
- .NET 3.5 以上の Windows 8, Pro, Enterprise
- .NET 3.5以上の Windows 7 Ultimate (SP1), Professional (SP1), Home Premium(SP1)
- .NET 3.5以上の Windows Vista Ultimate (SP2), Business(SP2), Home Premium(SP2) ※日本語版のみ対応します。

※32ビット版および64ビット版に対応します。

□メモリ

- 1GB RAM(32ビット)(一部大容量メモリ処理のため2GB以上のRAMをお勧めします)

□ハードディスク

- 5.0 GB 以上の空き容量

□ディスプレイ

- 最小解像度 1024 ×768

□ディスク装置

- CD-ROMドライブ

Windows は米国Microsoft Corporation の登録商標または商標です。Pentium はIntel Corporation の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本マニュアルの本文中では、TMマークなどは明記していません。

本書の掲載画像とソフトウェアの画像には若干の相違がある場合がありますので、ご了承ください。

EMS運行管理ソフトウェアは、予告なくバージョンアップすることがあります。ホームページで最新版をダウンロードすることができます。ダウンロードにはパスワードが必要になりますので、CD-ROMの表面に記載してあるパスワードを大切に保管し、必要になったときに取り出せるようにしてください。

インストールの手順

- 1) パソコンの電源を入れる
- 2) EMS運行管理システムをインストールする
 - 1. セットアップ用CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入する
 - ……セットアッププログラムが起動する

※セットアッププログラムが起動しない場合は...

- i) 「コンピュータ」をクリックする。
- ii) CD-ROMドライブをダブルクリックする。
- iii) [XDR66 Analysis V100KHG(URG) SetUp.exe] アイコンをダブルクリックする。

■ご注意

- □ウイルスチェックプログラムを使用中の場合は、必ずいったん終了させてからインストー ルを 実行してください。ウイルスチェックプログラムが起動していると本製品のセットアッププロ グラムを実行できない場合があります。
- □ウイルスチェックプログラムは、本製品のインストール終了後に再び実行してください。
- □インストールを始める前に、実行中のすべてのアプリケーションを終了してください。
- □本製品のインストールは、Administrator(管理者)権限のユーザーで行ってください。



「Japanese」で [OK] ボタンをクリック

2. インストール画面が表示されたら、 [次へ] ボタンをクリック

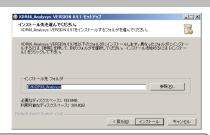


3. ライセンス契約書が表示されたら、 [同意する] ボタンをクリック

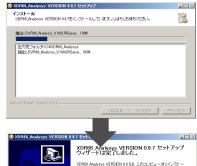


インストールの手順 / パスワード設定

4. インストール先フォルダを確認して「インストール」ボタンをクリック



※[キャンセル] ボタンをクリックするとセットアップは中断されます。※[戻る] ボタンをクリックすると、一つ前の画面に戻ります。



5. [完了] ボタンをクリック



6. ショートカットがパソコンの デスクトップ上に作成される



デスクトップにアイコンが表示されます。 ダブルクリックで起動します。

最初に起動したときにパスワードを設定します。



 $1 \sim 20$ 桁の任意の英数字を入力して OK ボタンを押してください。

※パスワードは重要です。忘れないように メモなどをして大切に保管してください。

起動する

1. スタートメニューの [すべてのプログラム]

- [XDR66_Analysis_V***KHG(URG)] を選択 またはデスクトップ上の [XDR66_Analysis] アイコンを ダブルクリックし、EMS運行管理システムを起動します。 →ログイン画面が表示されます。





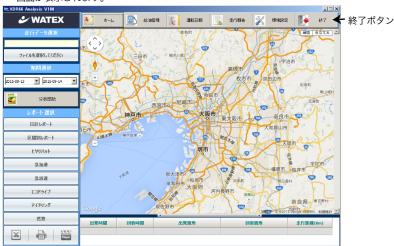
2. 登録している「パスワード」を入力して [ログイン] ボタンをクリック

最初に起動したときにパスワードを設定します。

※パスワードの変更については14ページをご参照ください。



→画面が表示されます。



3. 終了する

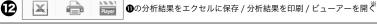
終了ボタンまたは右上の[×]で画面を閉じ終了します。

メイン画面の表示 ソフトウェアを起動すると、メイン画面が表示されます。



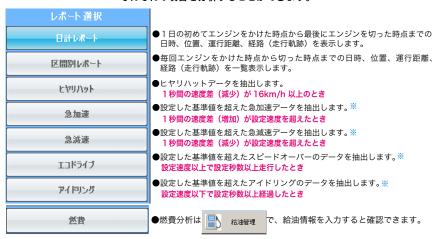
各アイコン・項目の説明

- 2 [給油管理] 給油情報を入力
- **③** [運転日報] 運転日報を Excel 出力 (XDR-66URG のみ)
- 4 [走行報告] 走行記録を表示・印刷
- [環境設定] ホームの google map のスタート地点設定、パスワード設定、車両基準値設定
- 6 [終了] プログラムを終了 (× をクリックしても終了できます。)
- **1** [走行データ選択] 走行データ (GOG ファイル) を選択
- [期間選択] 分析する期間を選択
- ② [分析開始] ⑦走行データファイルと
 ③分析期間を選択後 [分析開始]をクリックしてデータを読み込む。
- [レポート選択] 分析する項目を選択
- ●で選択した項目の分析結果が表示されます。



運行データを読み込む

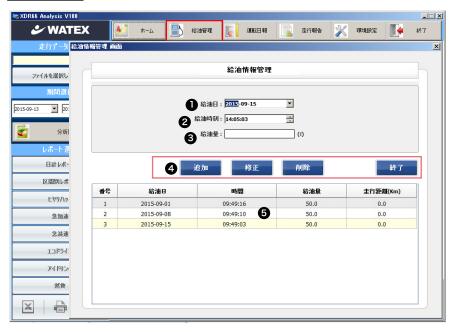




給油情報を登録する



をクリックして給油情報管理 画面を開きます。



【給油情報を登録】

- 配給油日を入力
- ②給油時刻を入力
- お油量を入力
- 4 追加 をクリック
- ⑤に入力した給油情報が表示されます。

【修正するとき】

⑤の修正したい行を選択

023の修正したい箇所を修正します。

■修正 をクリックして完了

【削除するとき】

の修正したい行を選択

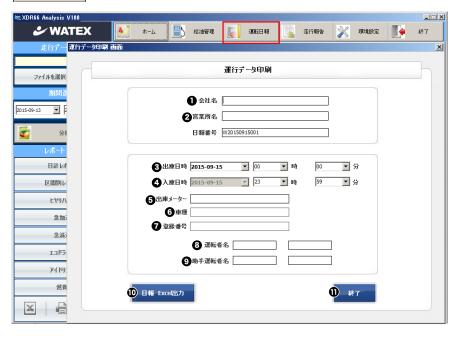
削除をクリックして完了

【終了】 業7 または 図 をクリックして画面を閉じます。

運転日報を出力する(XDR-66URGのみ)

運転日報

をクリックして運行データ印刷 画面を開きます。



以下の項目を入力して日報をExcelに保存します。

- ●会社名を入力
- 2 営業所名を入力
- ❸出庫日時を入力
- 公入庫日時を入力
- 母出庫メーターを入力
- ●車種を入力
- **⑦**登録番号を入力
- ②運転者名を入力
- 動手運転者名を入力
- ●[日報 Excel 出力] ボタンで保存用ウィンドウが表示されます。 保存フォルダ、ファイル名を指定し Excel データを保存します。
- ●[終了]ボタンでウィンドウを終了します。

運転日報をExcelで編集する(XDR-66URGのみ)

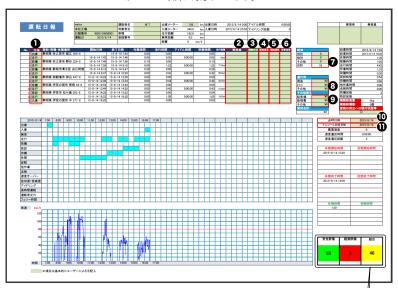
出力した運転日報データをExcelで編集します。

Excel **が起動すると画面の左上に右図のボタンが表示されます。
「Click to refresh」を押してください。下図のようにデータが反映されます。なお、マクロが無効ですと動作しませんのでマクロを有効にしてください。

運転日報

Click to refresh

※ Microsoft Excel バージョン 2007 以降に対応しています。



日報を印刷する際には下記の項目を編集してください。

- 実際の作業状況をプルダウンから選択してください。
- ② 運転者名をプルダウンから選択してください。
- ❸ 積載状況の有無は必要に応じて記入してください。
- ❷ 積載重量を記入してください。
- 母 積載個数を記入してください。
- ⑥ 店着温度(荷台の温度)を記入してください。
- **②** 給油量 (ℓ) ③ 通行料 ② その他費用は必要に応じて記入してください。
- 点呼日時 アルコール判定日時は必要に応じて記入してください。

評価点について

安全評価: 100 から速度オーバー回数を引いた値(0~100点)

経済評価: 100 から (急加速回数+急ブレーキ回数+アイドリング回数)を引いた値 ($0 \sim 100$ 点)

総 合:安全評価と経済評価の平均

走行報告レポート すべてのレポートを総合した1日ごとの走行報告を照会します。



をクリックして日ごとの統計の照会 画面を開きます。



以下の項目を入力して統計データをExcelに保存します。

- ❶期間を選択
- ❷統計ボタンをクリック
- ❸統計結果を表示
- ②Excel に
 ③を保存
- ⑤[終了]ボタンでウィンドウを終了します。

Excelに保存される統計項目

距離(km) 平均速度(km/h) 急加速回数 急減速回数 ヒヤリハット 速度超過距離 アイドリング数 速度超過数 安全評価 経済評価	総合評価
---	------

環境設定 パスワード変更 / グーグルマップ開始位置 / 使用言語 / 車両設定



をクリックしてシステム設定画面を開きます。

●パスワード変更

現在のパスワードを入力後、新しいパスワードを2回入力して[変更]ボタンをクリックしてください。

20グーグルマップ開始位置設定

運行管理システムを開いたときのグーグ ルマップ開始位置の座標を設定します。 ホームボタンをクリックしたときに 表示される位置になります。





❸使用言語

使用する言語を選択後、変更ボタンをクリックします。

④車両設定 基準値を入力して変更ボタンをクリックします。

車両設定を行う前の注意事項 ※必ず下記のように SD カードを一度ドライブレコーダーに挿入してから車両設定を行ってください。

SD カードをドライブレコーダーに挿入して電源を入れてください。「GPS を受信しました」というアナウンスがあったら電源を切って SD カードを取り出してください。その後パソコンに SD カードを挿入して車両設定を行ってください。



(入力例)

- 5km/h 以下で 5 分 30 秒以上 経過している場合
- ② 1 秒間の速度差(増加)が 5km/h 以上の場合
- 3 1 秒間の速度差(減少)が 5km/h 以上の場合
- ◆ 80km/h 以上で 10 秒以上 走行している場合
- ❶ 停車基準:アイドリングの基準値。設定速度以下で設定秒数以上経過した場合
- ② 急加速基準: 1 秒間の速度差(増加)が設定速度以上の場合
- ❸ 急減速基準: 1 秒間の速度差 (減少) が設定速度以上の場合 ※さらに突出した急減速は「ヒヤリハット」の項目で確認することができます。 (1 秒間の速度差 (減少) が 16km/h ~ を抽出します。)
- ④ エコドライブ速度設定:速度超過(スピードオーバー)の基準値。 設定速度以上で設定秒数以上走行した場合

MEMO



株式会社ワーテックス お客様サポートセンター係

00 0120-25-3930

受付時間:月~金8:30~12:00/13:00~17:30(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)

URL http://www.watex-net.com/

■記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。